

事務事業評価表

○基礎情報

課名		社会教育課(鶴嶺公民館)	作成責任者		常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	5	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する	小川 剛志		管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
					1 人	1 人	1 人	3 人	4 人	27 時間	1.1 時間

1 施策指標と実績

施策指標名	第3次実施計画の現状値	目標値(30年度)	実績値			
			25年度	26年度	27年度	28年度
社会教育主催事業・イベントの参加者数	46,223人	49,000人	46,107人	47,107人	48,593人	48,282人
文化財の指定件数	41件	47件	42件	43件	45件	43件

- (評価の見方)
- ・ S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
 - ・ A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
 - ・ B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
 - ・ C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
 - ・ D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
 - ・ E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
 - ・ Z 未着手事業
 - ・ 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

2 事業実績(平成28年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事業の性質	実績			従事者数	会計区分	H28予算	事務事業の指標名	H28目標値	H28実績値	評価	H28業棚選定
		何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ(手段)、どうしたいか(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行革重点			H28決算(単位:円)					
1	家庭教育支援関連事業	市民の学習活動の活性化を図り、家庭教育支援を推進する。	定例・定型的事業				0.40	一般	200,000 ----- 166,000	開催事業数(年間)	4事業	6事業 (参加人数534人)	S	
2	子ども事業	公民館で活動するサークルや団体、ボランティアの協力を得ながら、子どもや親子を対象に体験学習を実施し、地域のふれあいや仲間づくりを促進する。	定例・定型的事業				0.51	一般	187,000 ----- 224,900	開催事業数(年間)	10事業	9事業 (参加人数1,049人)	S	
3	社会的要請課題をテーマとした事業	現代社会における様々な課題の解消に向けて、学習の場を提供し、学習活動の活性化を図る。	定例・定型的事業				0.87	一般	334,000 ----- 250,000	開催事業数(年間)	11事業	14事業 (参加人数1,501人)	S	
4	学習情報の提供	講座等の公民館事業など、地域や学習者のニーズに応じた情報の提供を行う。	定例・定型的事業				0.21	一般	0 ----- 0	情報誌の発行回数(年間)	6回	5回(情報つるみね4回、公民館だより1回)	S	
5	学習成果の還元事業	学習成果を生かす機会や、発表と交流の場を提供する。	定例・定型的事業				0.42	一般	200,000 ----- 200,000	開催事業数(年間)	3事業	3事業 (参加人数4,127人)	S	
6	公民館ふれあい事業	学習の機会を提供し、参加しやすい事業を通して市民の学習活動の活性化とコミュニケーションを図り、仲間づくりやサークル化を目指す。	定例・定型的事業				0.59	一般	181,000 ----- 159,000	開催事業数(年間)	7事業	8事業 (参加人数297人)	S	

7	次世代育成ネットワーク事業	地域の教育機関や団体と連携し、次世代育成を図る。	定例・定型的事業				0.16	一般	0 0	開催事業数(年間)	1事業	1事業	S	
8	地域交流事業	地域交流の場を提供し、文化の伝承と地域交流、ふれあいの場を提供する。	定例・定型的事業				0.34	一般	257,000 140,000	開催事業数(年間)	3事業	5事業 (参加人数2,105人)	S	
9	公民館運営審議会	各種事業の企画・実施について調査・審議を行う。	定例・定型的事業				0.20	一般	320,000 314,600	運営審議会の開催回数(定例会)	4回	4回	S	
10	公民館利用者活動支援事業	社会教育施設である公民館を運営するための業務管理を行う。	定例・定型的事業				1.61	一般	8,634,000 8,494,072	公民館施設利用件数(年間)	3100件	2,932件 (参加人数40,319人)	S	
11	施設維持管理	公民館施設の維持管理を行う。	定例・定型的事業				0.29	一般	3,062,000 2,670,019	開館日数(年間)	306日	306日	S	
12	施設保守点検	施設設備の保守点検を委託する。	定例・定型的事業				0.29	一般	1,372,000 1,366,200	保守点検実施回数	1～4回	1～4回	S	
13	災害応急対策活動	-					0.05	一般	0 0	-	-	-		
14	庁内共通業務	-					0.23	一般	0 0	-	-	-		
合計							6.16	予算 決算 繰越	14,747,000 13,984,791 -					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p><5公民館の取り組みと成果></p> <p>5公民館共催事業として市役所本庁舎「市民ふれあいプラザ」で「公民館WEEK」を開催し、公民館の活動内容の展示と事業を行った。また、公民館が実施する様々な事業は、市の主管課が実施する事業と内容、目的や対象等が重複していることから、庁内向けに公民館との事業連携についての説明会を開催した。その結果、公民館を会場とした講演会や展示を主管課と連携して実施することができた。</p> <p><鶴嶺公民館の取り組みと成果></p> <p>鶴嶺公民館の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通業務」を除き12事業である。これらの指標の達成度及び事業の実施効果は、すべてSとなっている。また、指標の達成状況は、すべての事業で80％以上を達成しており、4事業が目標値以上の実績があった。</p> <p>施設利用者数は、前年度と比較して増加しており、その要因として公民館主催の主催事業が増加していること、近隣の地域や小・中学校に講座情報を周知していることと、広報ちがさきやホームページ、メール配信等、様々な広報媒体を活用して主催事業の周知を行っていることが考えられる。講座開催後のアンケートにおいて満足度の設問を実施した事業に関しては、いずれの講座も「とても満足した」「満足した」が8割を超え、主催事業への満足度は高い結果となっている。</p> <p>職員体制については、正規職員2名と再任用職員1名で構成されているが、財務事務や文書事務などの定例的な仕事に要する時間が多いため、引き続き事務の効率化を進める必要がある。</p> <p>今後については、社会教育の拠点施設として、学習機会の提供、人材の育成等を踏まえた事業展開を図るとともに、引き続き市民により身近な公民館と各主管課が連携し、効果的な事業を実施していく。</p>	

No.	事務事業名	取り組みの結果
2	子ども事業	平成28年度は、5公民館の地域での事業展開のノウハウと年間のべ23万人以上の利用がある強みを全庁的な事業に活用してもらうための取り組みとして、公民館事業に関する庁内説明会を実施するとともに、公民館ウィークを本庁舎ふれあいプラザで実施し、公民館の事業説明や理解の機会を持った。その結果、子ども事業では、男女共同参画課の依頼により、「デートDV防止」に係るパネルを5公民館で巡回展示し、若年層の利用が最も多いロビーにおいて貴重な啓発の機会となった。これまでも毎年実施してきた「環境展」に加え、昨年度は、姉妹都市締結に係るホノルルウィーク展、消費生活展等、将来を担う子ども達への啓発に係る全庁的な事業について、5公民館が連携して協力できたことは事業の改善につながったものとする。また、学校教育指導課が主催した小学生を対象としたお弁当プロジェクトでは、子ども達がレポート提出、調理審査の事前練習等に地域の公民館の実習室を活用し、庁内発信の事業に、新しい実施形態として協力できたことも成果のひとつとしてあげられる。

5 新たな行政改革重点推進事業(本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます)

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし	-	-